



第 358号
令和7年9月11日発行
山梨県立中央高等学校
通信制課程
甲府市飯田五丁目6-23
電話 (055) 226-4412
<http://www.kai.ed.jp/chuouh/>

第55回校内生活体験発表会（8月24・25日）

今年度は04生1名、05生2名、06生1名、07生2名が参加しました。厳正な審査の結果、07生1名が最優秀賞を受賞しました。また優秀賞を受賞した生徒のうち05生1名が代表として選ばれました。その他の生徒の発表もすばらしい内容でした。

<最優秀賞>

「夢を描く、私の人生の一コマ」

07生

関東地区高等学校通信制教育研究会生活体験発表会
出場予定

一人一人が誰かの人生の脇役で、誰もが自分の人生では主役の座にいる。だからなのか、なぜ人間は自分勝手なのだろう。なぜ他人の人生の主役の座を奪おうとするのだろう。自分の人生だけで満足できず、より充実した幸福な人生を送りたいからか。自己肯定感を高めたいからか。理由を聞いても「答えたくない」より、「分からない」という答えが多いだろう。なぜか。それは多くの人が自分の中のエゴに抗えないからだ。もしくは無意識か。どちらも「身勝手」で、座を取られた人間からすればとても腹立たしい。そんな世の中で生きている私は果たしてどちらなのか。みなさんは自分はどちらだと考えますか。

人生は何が起ころか分かりません。何かのスイッチで悪役にも主役にもなれます。小学生の頃の私は誰かの主人公になりたかったです。マンガやアニメのようにかっこよくて、誰かのヒーローになれる存在になりたかったわけではなく、ただ自分が目立つ存在になりたかっただけで、その上周りからの評価に敏感な子でした。しかし、自分に対する悪口やいじめには鈍くて、一部の子達に嫌われていることにも気づきませんでした。誰かに嫌われているとは微塵も思わず、気がついたのは中学生になった時でした。何がきっかけで気づいたのか、それはもう覚えていませんが、そこからは地獄でした。何をするにも視線が気になり、好きなことができなくなりました。好きに笑うことも好きに食べることも好きに授業を受けることも好きに前を向くこともできなくなりました。なぜ好きに生きることを笑う人がいるのでしょうか。自分は好きに生きられない、好きに生きたらどうせ笑われるのでしょうか。バカにする人達が本当はどう思っているのかというのは分かりません。ですが、分からなくとも、考えることはできます。

例えば自分を立体の図形に例えてみましょう。ただすれ違っただけの人、話したことのない人たちはある一面だけを見

ます。それは外見です。外見だけで人を判断し「ああこの人はこんなものか」と想像します。これが偏見だと考えます。自分にはまだたくさんの「面」があるのに。自分が一面だけというのは、その人の多面性や中身を見てくれない、一面的に見ている状態のことです。人は皆、様々な側面や感情、考え方を持っていて、それらは周囲の人によって違うように見えるので、一人の人が持つ全ての側面を、一度すれ違っただけでは見ることはできないのです。全体像を理解するには、様々な角度からその人を知る必要があります。そんな風に自分を理解しようとしてくれる方たちを、私は初めて信頼して好きになれるのです。

そう考えるようになってからは、新たに好きなことができました。それは漫画を描くことです。自分の好きな絵、ストーリー、キャラクター、セリフなど自分の好きをここまで貫ける仕事はありません。私は一日、一日ずつ漫画家になるために頑張っています。少しずつ基礎ができてきた頃、高校の話が出てきました。進学先をどうするか考えていたとき、本校へ通っている先輩に通信制はどうかと勧められました。中学で起きたことはカウンセラーの先生や先輩に相談していましたが、カウンセラーの先生、先輩、担任の先生などたくさんの先生方からも勧められたので、本格的に入学を考えるようになりました。最初はいじめられている現状を少しでも減らしたい、少人数での授業で視線を減らしたいという気持ちでいっぱいでした。ですが3年生になって、高校のさらに先のこと、将来のことを考えるようになりました。漫画家になりたい。そのためには作品の入賞、持ち込み、専門学校進学など、たくさんの挑戦が必要になります。これは全日制や定時制では描き上げるスピードも遅くなってしまうのではないかと思います、やはり通信制にしようと考えました。

入学してから実際に5ヶ月過ごしてみると、勉強はとても大変でした。レポートには多くの時間が必要になり仕上げるのにとても時間がかかりますが、通信制の良さは、自分のペースで学びながら、創作活動にも充てられることです。学校の授業だけでなく、自宅でも学習することができ、絵を描いたり、ストーリーを考えたりする時間も大切にしています。

忙しいレポート作成の合間をぬって、コマ割りやセリフの工夫にも挑戦しています。

将来は、プロの漫画家になって、多くの人に夢や勇気を与えるヒーローになりたいと夢見ています。もう小学生の頃に感じていた身勝手な主役ではなく、世界一カッコいいヒーローになりたいです。この夢を実現するために、毎日少しずつでも創作活動を続け、技術を磨いています。通信制だからこそ、自分の夢を追いかけてながら、学校生活も充実させていきたいと思います。この道のりは長くて大変だろうけれど、自分の努力次第で夢に近づけると信じています。これからも、通信制に通いながら自分の作品を磨き続け、数々の名作を創り、たくさんの人に感動を与えられる、世界一カッコいい漫画家になるという夢を実現させられるよう頑張って生きていきたいと思います。

<優秀賞>

「私の進む道」

05生

山梨県定時制通信制高校教育祭出場予定

3年前の春、私は全日制の高校に入学しました。中学生の頃から、高校は中学校よりも規模が大きく、自由度が増し、楽しく過ごせる場所だと憧れを抱いていました。しかし、入学してみると想像していたものとは全く違い、校則がとても厳しく試験回数が多いため自分の時間を作ることができませんでした。

数ヶ月間は無気力で高校生活を過ごしていました。そんなある日SNSで、私の好きなインフルエンサーが、自分のやりたいことと両立させながら通信制高校に通っていることを知り、通信制高校に興味を持ちました。インターネットで色々と調べていくうちに、通信制高校に転入したい気持ちが強くなり、そのことを父に相談しました。しかし、父は通信制高校に対して強い偏見を持っており、通信制高校は問題のある生徒ばかりで、高校を卒業しても進路選択の時に不利だと反対されました。正直、私も通信制高校について調べる前までは、どんな仕組みなのか分からず、無事に高校を卒業することができるのか不安でした。また、学校によって通学頻度や学習環境、進路等のサポート体制などが、大きく異なることを知って、とても驚きました。しかし、今のままでは何も変わらないと思い、私は必死に父を説得しました。幼い頃から面倒を見てくれた祖母に相談すると、快く賛成してくれました。その後家族で話し合い、紆余曲折を経て全日制の高校を退学することになりました。

インターネットで調べていたときに、私の理想とする学校に当てはまっていたのが中央高校通信制でした。校則がなく通学頻度も少ないため、自分のやりたいことと両立させながら高校卒業を目指すことができると思い、中央高校通信制に転入することを決めました。しかしその時点で高校の転入手続きの期限は締め切られており、どうしても中央高校通信制に入学したかった私は、1年遅れて年が一つ下の人たちと一緒に入学することにしたのです。

入学当初は年齢差を気にして、友達と呼べる人ができるのかとても不安でしたが、周りを見渡すと、年齢層が幅広く、不安だった気持ちは一瞬にして無くなりました。授業が始まると、クラスの人と関わることが増え、自分からも積極的に話しかけに行くことができました。

中央高校通信制は校則がないため、個性的な人が沢山います。派手な髪だけど似合う人、自分の好きなファッションの服を着て自分だけの世界観を持っている人など、今まで出会ったことのない人が沢山いて、違う世界にいるような感覚でした。私にとって、その空間がとても刺激的で面白く、次第に学校に通うのが楽しみになっていきました。

通信制高校は、全日制高校と違って通学頻度が少ないからこそ、限られた時間で学校生活を大切に過ごすことができます。私自身、学業だけでなく、アルバイトをしてお金を稼いだり、検定に挑戦したり、と自分の時間を有意義に過ごせていると思います。そのように自由度が高い反面、通信制だからこそ大変なこともあります。入学して2年、私が中央高校通信制で学ぶ上で気づいた重要な力が三つあります。

まず一つ目の力は「行動力」です。学校行事や生徒会活動などで、自分から行動することで、学年関係なく友達を作ることができ、沢山の学びを得ることができました。

二つ目の力は「継続力」です。レポートを提出することや授業の予習をすることなど、卒業を目指すためには何事も継続することが大切だと思いました。

三つ目の力は「自己管理能力」です。通信制高校は全日制高校と違い、自分で学習計画を立て、課題をこなし、試験に合格する必要があります。そのため、レポートの締切日や最低面接時数など、自分で管理しなければなりません。

私はこの三つの力を身につけたことで、充実した学校生活を送ることができていると思います。このような生活ができているのも、中央高校通信制で出会えた友達や先生方、そして何より入学することに賛成してくれた家族のお陰です。また、遠い忍野村から甲府市にある学校まで送迎してくれる祖母にも感謝しています。

現在の日本は、通信制高校に対して偏見があると感じています。ですが、2024年度の文部科学省の調査によると、高校生全体の約11人に1人が通信制高校を選択しているという結果が出ています。私は、年々通信制高校に通う生徒が増えているということを知り、もっと幅広い年齢層の人たちに通信制高校について知ってもらいたいと思いました。そして一人でも多くの子供たちが生きやすい社会にするために、将来私は教育に関わる仕事をしたいと考えています。

今振り返れば、転学の決断は私の人生を大きく左右する出来事だったと思います。自分の選ぶ道によって自分の人生は変わります。少し遠回りをしたけれど、そのお陰でいろいろな経験ができ、成長できたと思います。そして将来、中央高校通信制を卒業したことを、胸を張って言えるように、一日一日を大切に目標に向かって進んでいこうと思います。

学習教室

漢字や熟語に強くなろう！

国語科 岩下 道子

速さの問題

数学科 拇速 平

皆さんは漢字を書くのが得意ですか？
漢字検定3級が中学校卒業レベルといわれています。
皆さんのレポートを見ていると、当然漢字で書くべきところがひらがなだったり、誤字だったり……。漢字力・語彙力をアップさせるには、日頃から新聞を読んだり、読書をしたり、とにかく活字に触れることが大切です。語彙力アップを目指して、次の熟語クイズに挑戦してみましょう！

問 次の空欄に適する漢数字を入れて、四字熟語を完成させましょう。

- ①()方美人：誰に対してもいい顔で対応すること。
- ②()期()会：一生に一度の大事な出会い。
- ③()日()秋：待ち焦がれる気持ち。
- ④()発()中：予想や計画が全てうまくいくこと。
- ⑤()束()文：ひどく安い値段のこと。
- ⑥()騎当()：千人を相手にできるほど強いこと。
- ⑦()石()鳥：一つの事柄で二つの利益を得ること。
- ⑧()朝()夕：短い時日、期間のこと。
- ⑨韋編()絶：繰り返し熟読すること。
- ⑩海()山()：経験を積んで物事の裏表を知り尽くしている人。
- ⑪()差()別：種々さまざまに違うこと。
- ⑫危機()髪：きわめて危なく差し迫った状態。
- ⑬()里霧中：濃い霧の中で方角がわからないこと。
- ⑭()面()臂：ひとりで何人分もの活躍をすること。
- ⑮()転()倒：苦しみのためのたうちまわること。
- ⑯()面楚歌：周囲をすべて敵に囲まれること。
- ⑰()花繚乱：いろいろの花が咲き乱れるさま。
- ⑱森羅()象：世の、形あるすべての物の意。
- ⑲()客()来：多くの客が次々に来ること。
- ⑳ ()載()遇：千年に一度会うようなまれな機会。

いくつできましたか？ 次で答え合わせを！

答①八 ②一・一 ③一・千 ④百・百 ⑤二・三
⑥一・千 ⑦一・二 ⑧一・一 ⑨三 ⑩千・千
⑪千・万 ⑫一 ⑬五 ⑭八・六 ⑮七・八
⑯四 ⑰百 ⑱万 ⑲千・万 ⑳千・一

それでは、ネットで見かけた「速さの問題」をお借りします。

自動車を運転して家からショッピングセンターに行きました。行きは時速40kmの速さで、帰りは時速60kmの速さで買い物をしてきました。往復の平均の速さは時速何kmでしょうか。

パッと見て

$$(40 + 60) \div 2 = 50 \text{ で}$$

時速50kmは間違いです。

【正解】

家からショッピングセンターまでの距離を s [km] とします。

「行き」について

行くときにかかった時間を t_1 [h] とすると

$$s = 40 \times t_1 \text{ [km]} \cdots ①$$

「帰り」について

帰るときにかかった時間を t_2 [h] とすると

$$s = 60 \times t_2 \text{ [km]} \cdots ②$$

「往復」について

往復した時にかかった時間 $t_1 + t_2$ は

$$① \text{ より } t_1 = s / 40 \text{ [h]}$$

$$② \text{ より } t_2 = s / 60 \text{ [h]}$$

$$\begin{aligned} t_1 + t_2 &= s / 40 + s / 60 \\ &= 3s / 120 + 2s / 120 \\ &= 5s / 120 \\ &= s / 24 \text{ [h]} \end{aligned}$$

往復なので距離は $2s$ になるので

往復の速さ v [km/h] は

$$\begin{aligned} v &= 2s \div (t_1 + t_2) \\ &= 2s \div (s / 24) \\ &= 2s \times (24 / s) \\ &= 2 \times 24 \\ &= 48 \text{ [km/h]} \end{aligned}$$

よって、往復の平均の速さは

時速48km となります。

告知板

教務係から

夏も終わりに近づき、今年度も後半に入ります。
『通信のしおり』に今一度目を通し、単位修得と卒業に向けて気持ちをあらたにしましょう。

◇総合的な探究の時間のレポート

レポートは9/30(火)締切です。3時間出席済みでレポート未提出の人は、早めに提出しましょう。

◇個別面接について

10月29日(水)から個別面接が始まります。出席時数の少ない科目について計画的に利用するよう登校予定を考えましょう。

今年度からスクーリング時の個別面接はなくなり、平日の水曜日に行われます。『通信のしおり』P39～P40の時間割を見て、教科を確認してください。

◇特別活動について (『通信のしおり』P16)

学校行事などの合計出席時数と、清掃活動の参加回数について各自確認してください。

特に卒業予定生は、特別活動が卒業条件の一つです。前年度からの持ち越しのある生徒は、自分からHR担任に連絡を取って確実に進めてください。

◇教科書等給与費補助(『通信のしおり』P25)

1. 4月に教科書等を実費購入した人が、その後、一定の就業条件を満たして申請が認められれば、支払った一部代金について給与費補助を受けられます。

必要書類:配付中

申請締切:11月10日(月)午後5時

2. 令和8年度の履修登録をする際に一定の条件を満たして申請を認められれば、4月に教科書・学習書を無償でもらうことができます。

必要書類:11月中旬以降に配付の予定

申請締切:1月30日(金)午後5時

◇分室スクーリングについて

今年度の分室スクーリングは

10/18(土)・11/8(土)の残り2回です。

郡内地域在住生徒の出席を特に求めます。

個別面接ですから、出席時数を確認して計画的に利用しましょう。

生徒指導係から

◇「危険ドラッグ」絶対ダメ!

「危険ドラッグ」の使用によって重大な犯罪や交通死亡事故が後を絶たず、深刻な社会問題となっています。興味本位から手を染めるケースが多く、インターネットから入手することも増えていますが、他人を傷つけ、自分も廃人になってしまうかもしれません。「危険ドラッグ」を使用することは悲劇しか生み出しません。

「危険ドラッグ」一回の使用もダメ!

生徒会係から

◇第55回明窓祭[10/5(日)]について

今年度は午前中が「クラス独自の模擬店」、午後は「音楽を楽しむ会」を予定しています。販売する品物によっては事前に予約が必要となるものもありますので、生徒会からの連絡を確認するようにしてください。また、明窓祭前日には「先輩の話を聴く会」も予定していますので、是非、参加してください。

【明窓祭前日 10/4(土)】

9:40	出席点呼
9:45～10:30	先輩の話を聴く会
10:30～12:30	模擬店準備

【明窓祭当日 10/5(日)】

9:40	出席点呼・開祭式
9:55～10:30	展示見学・投票
10:30～13:00	各クラス模擬店販売
13:00～13:20	片付け
13:30～14:30	音楽を楽しむ会
14:30～15:00	片付け
15:05～15:20	閉祭式

今年度はご家族の入場が可能です。

◇令和7年度第73回定通教育祭

今年度も、YCC県民文化ホールで例年通りの内容で10月15日(水)の午後に実施する予定です。詳細については決まり次第連絡します。